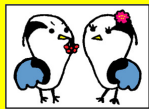


～学びと育ちの連続性～

## 浦幌小中一貫CS便り



平成 26 年 9 月 19 日 (NO.30)

浦幌町教育委員会  
浦幌町教育研究所

## 全国コミュニティ・スクール 研究大会 in 下関

最後の発表は、下関教育委員会を中心に実践している内容です。しっかりとした行政的な支援のもと、様々なものが整備され、学校と地域とをつなげる活動を推進しています。

# 実践発表編 PART3

共通テーマ：「地域の力を学校へ 学校の力を地域へ ～地域とともにある学校～」

実践発表3：山口県下関市教育委員会、山口県下関市立豊浦小学校

【運営協議会の設置のねらい】

「知恵やアイデアを出し合う場」

『熟議』～「熟慮」と「討議」を重ねながら対話する。

◎地域・保護者・学校が本気になって…

<テーマ設定をして熟議…(例)>

※今の子どもたちに必要な教育とは何か！！

※小中9年間で育てたい子ども像について！！

※コミュニティ・スクールで子どもを育てるイメージについて！！

◎協議会のメンバーが、各種研修会 や 熟議の場づくり出張講座 に参加 見識を深める。

【学校応援団としての組織作り】

(応援団) …地元企業 ・ 公民館 ・ 行政機関 ・ ボランティア ・ 地域団体

コーディネーターがつなげる

学習支援

環境支援

安全支援

地域貢献

地域活性化

【コーディネーターの配置】

コーディネーター … 各学校の運営協議会（各支援事業）と上記学校の応援団とをつなぐ役割

【主な役割】 ①各種事業の企画・立案と実績管理（学校・地域の思いを形に）

②広報活動（CSへの地域理解と各事業の円滑な推進のために。便り発行）

③人材確保（参加意識を高める。登録承認書や各事業案内、お助け隊編成）

④支援活動の実践（教諭の思いの具現化を図る事前打ち合わせ 等）

※委員会がコーディネーターを設置し、コーディネーターの研修会も複数回実施。

【小中学校教職員の組織化】

小中合同の協議会を設置する。

各地域、学校の実情にあわせて、できることから始めていく。

（例）小中合同清掃活動、空き教室を利用した地域開放事業、夜間中学授業、コミスク授業 等

※学校と地域のつながりを演出するコーディネーターの存在の大きさを実感する発表であった。

また、家庭と地域と学校が『子どもたちの「未来」のために共に思いを語り』・『子どもたちの「今」のために共に活動をする』を本気で取り組む大切さを伝える発表でした。